

中札内スタイル住宅建築基準

項目	基準		対象物概要	
1. 用途	一戸建専用住宅、又は店舗・事務所併用住宅の新築		一戸建専用住宅・併用住宅	
2. 高さ	地上2階以下、高さは10m以下		地上 階、高さ m	
3. 建ぺい率	敷地面積に対する建築面積の割合は、40%以内		%	
4. 容積率	敷地面積に対する延べ床面積の割合は、60%以内		%	
5. 壁面位置	隣地境界線までの距離は2m以上、道路境界線までの距離は1m以上 ただし、間口11m以下は、隣地境界線までの距離を1m以上		隣地境界線まで m 道路境界線まで m	
6. 緑地率	敷地内に芝生や草花を植栽し、緑地率10%以上確保（農村部で敷地面積が広い場合、みなし敷地で考慮）		%（㎡）	
7. 屋根の色彩	ベーシックカラーは、アースカラー（大地の色・地域の色）を基調			
	彩度（色の鮮やかさ）は、6以下		色見本記号； - 、マンセル値； /彩度	
8. 落雪対策	敷地内動線に支障がないような計画、設計			
9. 外壁の色彩等	ベーシックカラーは、アースカラー（大地の色・地域の色）を基調			
	色彩面積のバランスは、ベーシックカラーを70%以上			
	彩度（色の鮮やかさ）は、6以下		色見本記号； - 、マンセル値； /彩度	
	木のぬくもりを感じさせる外観を一部に取り入れる（本体もしくは付属建築物に固定されたもの）		木外壁・ウッドデッキ・ベランダ手摺・玄関ドア・木目調外装・その他（ ）	
10. 付属建築物等	玄関までのアプローチを舗装するなど、景観に配慮した整備（砂利敷きだけでは該当しない）		アスファルト・コンクリート平板・レンガ・その他（ ）	
	車庫、物置等は建築本体との統一感を持たせ、高さ4.5m以下、軒高2.5m以下		車庫、物置等；有・無	
	灯油タンク、ガスタンク等は、道路からの景観に配慮した配置や工夫		有・無	
	囲いは、景観に配慮した素材で死角にならないような高さ		有 m・無	
	敷地内の芝生、樹木、花壇、生垣等を適正に管理する		敷地空スペースの景観に配慮した手入れ	
11. 耐久性	外壁には通気層を設置するか、同等以上の性能を有する乾燥のための措置を講じる		通気層；有・無	
	主要構造材や床木材には、含水率20%以下の乾燥材又は集成材を使用		写真又は証明書添付	
	屋根裏換気のための換気口を断熱方法や屋根形状に応じて適切に設ける		換気口；有・無	
12. バリアフリー 次の項目による	設計指針	要求条件	対応項目	基準
	部屋の配置	住戸内の日常生活で移動が容易に行えること	基本生活空間は同一階に配置	『寝室』『便所』『浴室等』『居間、食堂』『玄関』
	床の段差解消	日常生活における移動が安全かつ容易に行えること	一般居室	段差なし
			浴室出入口	20mm以下
			玄関上り框	180mm以下
			玄関入口とポーチ	ポーチ床からくつずりまで20mm以下
	階段	安全かつ容易に昇降できる勾配とすること	階段のけあげ及び踏面寸法	・基準法；蹴上げ23cm以下、踏面15cm以上
			階段の勾配	・踏面≥195 ・550≤踏面+2蹴上げ≤650mm ・勾配≤22/21
			つまづきの無い構造	段鼻の出20mm以下、蹴込み板の設置
	手すりの配置	不安定な姿勢を取る場所には、手すりを設置すること	住戸内階段	
浴室			浴室出入口及び浴槽出入のために設置	
玄関、便所			設置又は設置できる構造とする	
通路及び出入口の配慮及び幅	将来の歩行器具や介助用車椅子による移動にも、容易に対応できること	廊下	有効幅 78cm以上	
		高齢者が利用する入口	有効幅 75cm以上	
		浴室出入口	有効幅 65cm以上	
建具	開閉しやすく、安全なもの	レバーハンドルであるか		
		便所、浴室の鍵は、外から解錠		
13. 室内空間	ホルムアルデヒド対策として、F☆☆☆☆等級の建築材料又はこれと同等以上のものを使用		図面記載、完成時写真添付	
	必要な換気量と適切な換気経路が確保される換気システム		チェック表提出	
14. 省エネルギー	暖房エネルギーを低減できるよう、熱損失係数は1.6W/㎡・K以下、気密性能を確保		必要な熱抵抗値の一覧又は使用材料仕様提出、完成時施工写真添付	
北方型住宅	北方型住宅として登録する		完了時に北方型住宅認定書コピー提出	